

様式第二号の十三(第八条の十七の二関係)

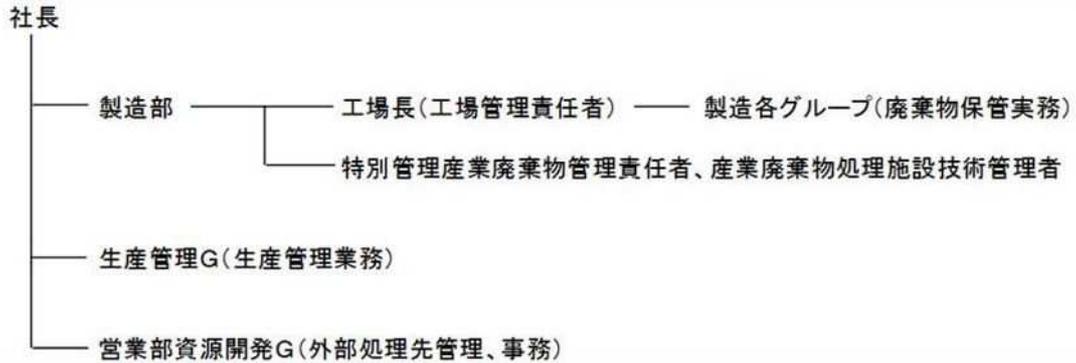
(第1面)

<p>特別管理産業廃棄物処理計画書</p> <p>令和元年 6月28日</p>	
<p>愛知県知事 殿</p> <p style="text-align: right;">提出者</p> <p style="text-align: right;">住 所 愛知県刈谷市一里山町深田15番地</p> <p style="text-align: right;">氏 名 三和油化工業株式会社</p> <p style="text-align: right;">代表取締役 柳 均</p> <p style="text-align: right;">(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)</p> <p style="text-align: right;">電話番号 0566-35-3000</p> <p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p>	
事業場の名称	三和油化工業株式会社
事業場の所在地	愛知県刈谷市一里山町深田15番地
計画期間	平成31年4月1日～令和2年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	16:化学工業
②事業の規模	製造品出荷額:447,447万円
③従業員数	241人
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	<p>○有機溶剤蒸留残渣等(引火性廃油、引火性廃油(有害)) 中間処理業者に委託して焼却、もしくは再生処理業者に委託してセメント原料として再生資源化</p> <p>○抽出工程残渣等(腐食性廃酸、腐食性廃アルカリ) 中間処理業者に委託して中和・焼却後、廃熱を熱源として回収</p>

(日本工業規格 A列4番)

## 特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



## 特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（平成 年度）実績】	
	特別管理産業廃棄物の種類	
	排 出 量	t
	(これまでに実施した取組) 「別紙のとおり」	
②計画	【目標】	
	特別管理産業廃棄物の種類	
	排 出 量	t
	(今後実施する予定の取組) 「別紙のとおり」	

## 特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・引火性廃油、引火性廃油（有害）、腐食性廃酸、腐食性廃アルカリはそれぞれに分別し、保管している
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・現状の分別を継続する

## (第3面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	<b>【前年度（平成 年度）実績】</b>		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 「別紙のとおり」		
②計画	<b>【目標】</b>		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 「別紙のとおり」		
自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	<b>【前年度（平成 年度）実績】</b>		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 「別紙のとおり」		
②計画	<b>【目標】</b>		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組) 「別紙のとおり」			

## (第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項			
①現状	【前年度（平成 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） 「別紙のとおり」		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 「別紙のとおり」		
特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（平成 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	（これまでに実施した取組） 「別紙のとおり」		

②計画	<b>【目標】</b>	
	特別管理産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t
	再生利用業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
	(今後実施する予定の取組)  「別紙のとおり」	
※事務処理欄		

様式第二号の十三(第八条の十七の二関係) 別紙

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項							
①現状	【前年度(平成30年度)実績】						
	産業廃棄物の種類	引火性廃油	腐食性廃酸	腐食性廃アルカリ	引火性廃油(特定有害)	汚泥(有害)	廃酸(有害)
	排出量	10,794 t	271 t	0 t	0 t	0t	1 t
	(これまでに実施した取組) ・蒸留回収率向上の取組みにより、廃棄物の発生を抑制した ・酸の抽出工程改善により、廃棄物の発生を抑制した						
②計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	引火性廃油	腐食性廃酸	腐食性廃アルカリ	引火性廃油(特定有害)	汚泥(有害)	廃酸(有害)
	排出量	8,000 t	250 t	0 t	0 t	0t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・回収率向上を目的とした、蒸留設備への追加設備投資を行う ・設備切替によるロスを減少させるため、社内情報共有と生産指示システムの強化を行う ・電子マニフェスト運用のため、対応可能な収集運搬業者、処分業者を選定する						

様式第二号の十三(第八条の十七の二関係) 別紙

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項							
①現状	【前年度(平成30年度)実績】						
	産業廃棄物の種類	引火性廃油	腐食性廃酸	腐食性廃アルカリ	引火性廃油(特定有害)	汚泥(有害)	廃酸(有害)
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	1,450t	0t	0t	0t	0t	0t
(これまでに実施した取組) ・再生燃料へ混合し、売却した							
②計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	引火性廃油	腐食性廃酸	腐食性廃アルカリ	引火性廃油(特定有害)	汚泥(有害)	廃酸(有害)
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	1,500 t	0 t	0 t	0 t	0t	0 t
(今後実施する予定の取組) ・再生燃料売却先を広く開拓していく							

様式第二号の十三(第八条の十七の二関係) 別紙

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項							
①現状	【前年度(平成30年度)実績】						
	産業廃棄物の種類	引火性廃油	腐食性廃酸	腐食性廃アルカリ	引火性廃油(特定有害)	汚泥(有害)	廃酸(有害)
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	1,500 t	50 t	0 t	0 t	0t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	1,500 t	50 t	0 t	0 t	0t	0 t
	(これまでに実施した取組) ・熱回収施設で廃棄物を焼却処理すると同時に、発生した蒸気を回収し、蒸留設備のエネルギー源として利用している						
②計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	引火性廃油	腐食性廃酸	腐食性廃アルカリ	引火性廃油(特定有害)	汚泥(有害)	廃酸(有害)
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	1,550 t	50 t	0 t	0 t	0t	0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	1,550 t	50 t	0 t	0 t	0t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・熱回収施設でのエネルギー利用を継続する ・熱回収施設への投入数量を増加させるために、廃棄物の仕分けを強化する						

様式第二号の十三(第八条の十七の二関係) 別紙

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項							
①現状	【前年度(平成30年度)実績】						
	産業廃棄物の種類	引火性廃油	腐食性廃酸	腐食性廃アルカリ	引火性廃油(特定有害)	汚泥(有害)	廃酸(有害)
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)						
②計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	引火性廃油	腐食性廃酸	腐食性廃アルカリ	引火性廃油(特定有害)	汚泥(有害)	廃酸(有害)
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)						

様式第二号の十三(第八条の十七の二関係) 別紙

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項							
①現状	【前年度(平成30年度)実績】						
	産業廃棄物の種類	引火性廃油	腐食性廃酸	腐食性廃アルカリ	引火性廃油(特定有害)	汚泥(有害)	廃酸(有害)
	全処理委託料	7,844 t	221 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	4,596 t	216 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	再生利用業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	3,248 t	5t	0 t	0 t	0 t	0 t
<p>(これまでに実施した取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自社での中間処理により、売却できるモノへの付加価値向上を進めている</li> <li>・できる限り優良認定業者や熱回収認定業者を取得した処理業者へ処理委託する</li> <li>・委託先処理業者へ実地確認を年1回実施し、適正な処理が行われているか確認している</li> </ul>							

様式第二号の十三(第八条の十七の二関係) 別紙

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項							
②計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	引火性廃油	腐食性廃酸	腐食性廃アルカリ	引火性廃油(特定有害)	汚泥(有害)	廃酸(有害)
	全処理委託料	6,200 t	210 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	5,000 t	205 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	再生利用業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	1,200 t	5 t	0 t	0 t	0 t	0 t
<p>(今後実施する予定の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自社での中間処理により付加価値向上を推進し、処理委託数量を減少させる</li> <li>・優良認定処理業者や熱回収認定業者への委託割合を増加させる</li> <li>・委託先処理業者への実地確認を継続する</li> <li>・電子マニフェスト運用のため、対応可能な収集運搬業者、処分業者を選定する</li> </ul>							